

成長ポテンシャル溢れる街～新函館北斗駅周辺地区～



北斗市の中でも一番注目を集めている新函館北斗駅周辺地区。当地区の中心である新函館北斗駅は北海道新幹線の始発・終着駅であることから「北海道の玄関口」として広く知られています。その駅南側は、平成28年度の開業に合わせて約13.5haを開発し、うち約5.3haは商業用地として造成され、ホテル、商業施設、飲食店、レンタカー、オフィス施設が進出しています。コロナ禍によって、企業の新規進出は停滞していましたが、落ち着いた現在は再び動き始めており、地域経済の活性化に期待が寄せられています。

新函館北斗駅周辺地区の空撮

## 企業立地のアドバンテージ

### POINT 1 立地がしやすい

土地区画整理事業により立地しやすい区画割、基本的なインフラが整備済みです。

### POINT 2 充実のバックアップ

新函館北斗駅周辺地区への立地には、検討段階の相談から初期投資の助成まで市が支援します。



新函館北斗駅



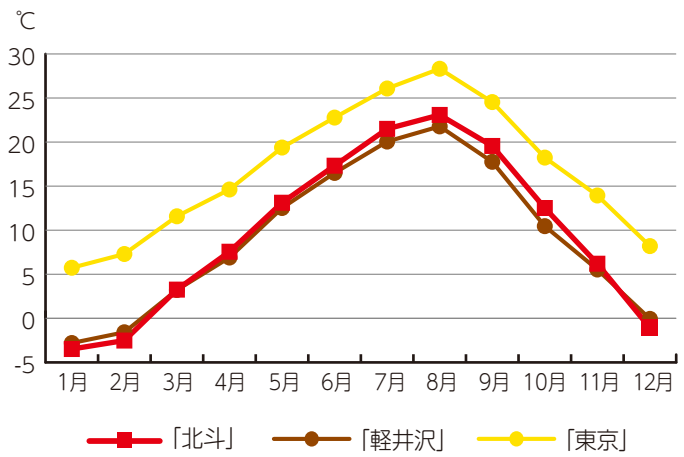
※ ピンク色の街区は未利用地

## 温暖な気候がもたらす快適な環境

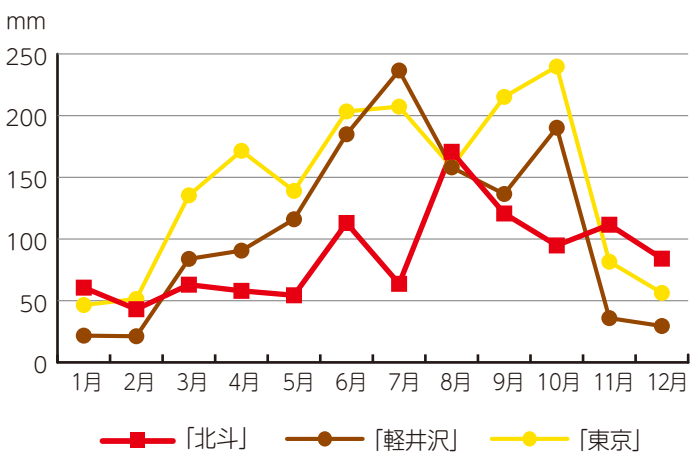
対馬暖流の影響を受けた海洋性気候のため、四季の変化はありますが道内では比較的温暖な地域です。軽井沢とほぼ同じ気温の推移をしつつ、梅雨や台風の影響が少なく、また冬は雪深くないことから年間を通じて穏やかで快適に過ごすことができます。

気象庁データをもとに作成

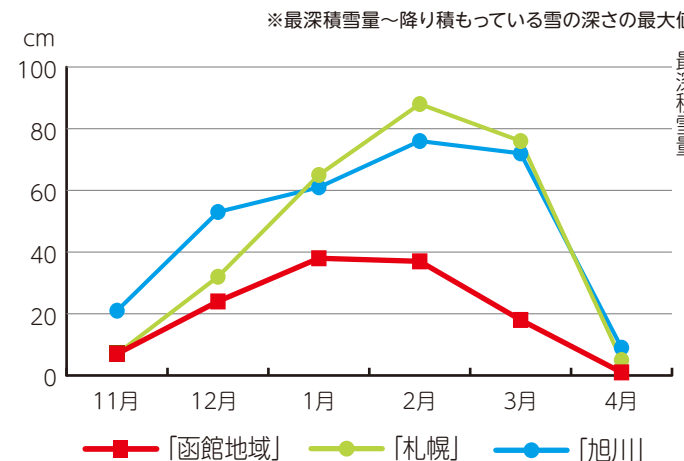
### 5カ年の平均気温



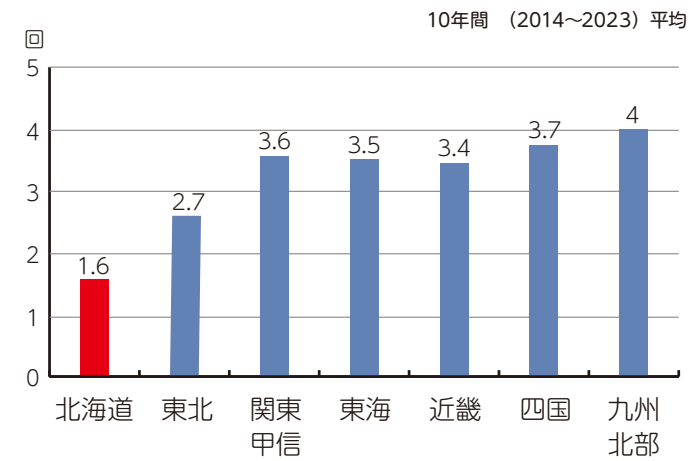
### 5カ年の平均降水量



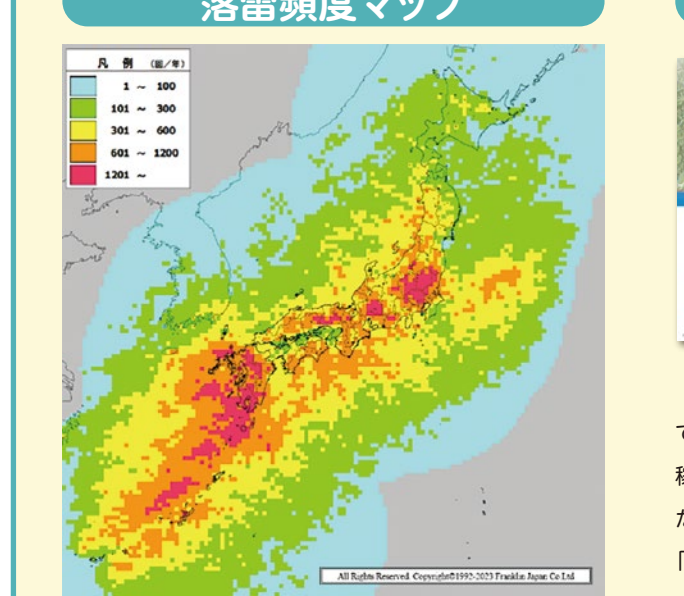
### 5カ年の平均最深積雪量



### 地域別台風接近回数



### 落雷頻度マップ



※ 株式会社フランクリン・ジャパンホームページより All Rights Reserved Copyright ©1992-2002 Franklin Japan Co.,Ltd

### リスクの対応

左図のように、北海道は本州に比べ雷の発生率が少ないのが特徴です。そして、北海道では不測の事態により電力不足が生じる場面においても、2019年に稼働した新北本連系設備によって、本州から確実に安定した電力が供給されます。また、北斗市では万が一に備えた「北斗市防災ハンドブック」も用意しています。

